平成30年度宮城県公立高等学校入学者選抜実施方法一覧

		学科 (コース・ 部)	募集定員(人)			—————————————————————————————————————												後期							
学校	W14 5			募集割合		F112	配点					ā						選抜資料					学		備考
学校番号	学校名				募集人 数(人)	「出願できる条件」	学力検査			<i>#</i> = ÷	学校独自検査 実技				合	第一段階	募集人数	傾斜配	記点 面接・実		調 査 :	: 検 査	第2志望とす ることがで	社会人特別	
					32.(\(\times\)		国語	数学 英語	1 小計		形式 配点		形式 配点		小計	計	割合	(人) 予定	教科(倍	率 面	接実技	#	査	きる学科	選抜
38	黒川	普通科	80	30 %	24	次の1~2のすべての条件に該当していることを自己アピールでき、さらに3の(1)又は(2)のいずれかの条件を満たしている生徒 1 基本的生活習慣が身に付いている生徒 2 将来について大学進学等の明確な目標を持ち、高校入学後も学習活動に意欲的に取り組み努力する生徒 (1) 中学校1~3年生の5教科(国語、社会、数学、理科、英語)の評定平均値が3.4以上の生徒 [調査書] (2) 中学校1~3年生の5教科(国語、社会、数学、理科、英語)の評定平均値が3.2以上【調査書】の生徒で、次の①~④のいずれか1つ以上を満たしている生徒 ① 運動部の中総体・新人大会において、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【調査書】 ② 文化部の大会やコンクールにおいて、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【調査書】 ③ スポーツに関する校外活動において、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒 【添付書類又は調査書】 ④ 下記の資格検定のいずれかを有している生徒【添付書類又は調査書】 英検 3級以上、漢検 3級以上 ◆3は「資格確認の対象とする条件」である	50	50 50	150		75	15分程度	個人面接		75	450	約 70 %	56				5 :	5	機械科 電子工学科 環境技術科	
38	黒川	機械科	80	40 %	32	次の1~2のすべての条件に該当していることを自己アピールでき、さらに3の(1)又は(2)のいずれかの条件を満たしている生徒 1 基本的生活習慣が身に付いている生徒 2 機械系の工業分野、特に機械を設計し部品を加工する「ものづくり」に興味関心を持ち、高校入学後も専門知識や技術・技能を修得し、専門分野への就職や大学等への進学を目指す生徒 3 次の(1)又は(2)のいずれかを満たしている生徒 (1) 中学校1~3年生の全教科の評定平均値が3.1以上の生徒【調査書】 (2) 中学校1~3年生の全教科の評定平均値が2.9以上【調査書】の生徒で、次の①~④のいずれか1つ以上を満たす生徒 ① 運動部の中総体・新人大会において、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【調査書】 ② 文化部の大会やコンクールにおいて、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【調査書】 ③ スポーツに関する校外活動において、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【「添付書類又は調査書】 ④ 下記の資格検定のいずれか1つ以上を有している生徒【添付書類又は調査書】 英検 3級以上、漢検 3級以上、数学検定 3級以上、総務省 危険物取扱者 丙種以上 ◆3は「資格確認の対象とする条件」である	50	50 50	150		75	15 分程度	個人面接		75	450	約 70 %	48				5 :	5	普通科 電子工学科 環境技術科	
38	黒川	電子工学科	40	40 %	16	次の1~2のすべての条件に該当していることを自己アピールでき、さらに3の(1)又は(2)のいずれかの条件を満たしている生徒 1 基本的生活習慣が身に付いている生徒 2 電子・電気・情報系の工業分野、特に制御基板製作や電気工事などの「ものづくり」とコンピュータに興味関心を持ち、高校入学後も専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や大学等への進学を目指す生徒 3 次の(1)又は(2)のいずれかを満たす生徒 (1) 中学校1~3年生の全教科の評定平均値が3.1以上の生徒【調査書】 (2) 中学校1~3年生の全教科の評定平均値が2.9以上【調査書】の生徒で、次の①~④のいずれか1つ以上を満たす生徒 ① 運動部の中総体・新人大会において、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【調査書】 ② 文化部の大会やコンクールにおいて、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【源合書】 ③ スポーツに関する校外活動において、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【添付書類又は調査書】 ④ 下記の資格検定のいずれか1つ以上を有している生徒【添付書類又は調査書】 英検 3級以上、漢検 3級以上、数学検定 3級以上、総務省 危険物取扱者 丙種以上、総務省 第4級アマチュア無線技士以上 ◆3は「資格確認の対象とする条件」である	50	50 50	150		75	15 分程度	個人面接		75	450	約 70 %	24				5 :	5	普通科 機械科 環境技術科	
38	黒川	環境技 術科	40	40 %	16	次の1~2のすべての条件に該当していることを自己アピールでき、さらに3の(1)又は(2)のいずれかの条件を満たしている生徒 1 基本的生活習慣が身に付いている生徒 2 環境・土木の工業分野、特に環境に配慮した「ものづくり」に興味関心を持ち、高校入学後も専門知識や技術・技能を修得し、専門分野への就職や大学等への進学を目指す生徒 3 次の(1)又は(2)のいずれかを満たす生徒 (1) 中学校1~3年生の全教科の評定平均値が3.1以上の生徒【調査書】 (2) 中学校1~3年生の全教科の評定平均値が2.9以上【調査書】の生徒で、次の①~④のいずれか1つ以上を満たす生徒 ① 運動部の中総体・新人大会において、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【調査書】 ② スポーツに関する校外活動において、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【添付書類又は調査書】 ③ スポーツに関する校外活動において、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【添付書類又は調査書】 ④ 下記の資格検定のいずれか1つ以上を有している生徒【添付書類又は調査書】 英検 3級以上、機検 3級以上、数学検定 3級以上、総務省 危険物取扱者 丙種以上、東京商工会議所主催 環境社会検定試験®(eco検定)	50	50 50	150		75	15分程度	人		75	450	約 70 %	24				5 :	5	普通科 機械科 電子工学科	